

4月22日（月）「語先後礼（ごせんでれい）について」

全校のみなさん、おはようございます。

「語先後礼」（ごせんでれい）という言葉を知っていますか？前にもお話ししたことがあります、これは「言葉を先に、礼を後に」という意味です。つまり相手に対して向き合って、あいさつの言葉を言ってからお辞儀をするという動作です。

例えば「おはようございます」や「よろしく申し上げます」といったあいさつのときに、言いながらお辞儀をすると、相手を見ずに下を向いた状態でのあいさつとなり、相手にあまりよい印象を与えません。

「おはようございます」と言ってからお辞儀をするのが正式なあいさつの仕方です。では一度やってみましょう。

自分に対して、心のこもった丁寧なあいさつをしてくれていることが分かると、誰でも嬉しい気持ちになりますね。ぜひ言葉が先、お辞儀が後を覚えていてください。

今週は土曜日に「防災教育の日」があります。この防災教育の日は、今から13年前の「東日本大震災」のような大きな地震が起こったらどうするか、その対策について真剣に考えようということで始まりました。土曜日は防災についてしっかり考えてくださいね。

それではこれで校長先生のお話を終わります。